

日時・場所	令和4年2月21日（月）9時00分～ 庁議室
出席者	栢木市長、川口副市長、西村教育長、田中議会事務局長、赤坂政策調整部長、馬野政策調整部政策監、市木病院事務部長、川端総務部長、長尾市民部長、吉田健康福祉部長、田中健康福祉部政策監、三上都市建設部長、武内環境経済部長、吉川教育部長、事務局

## 1. 開会

<市長挨拶>

○25日（金）から令和4年第1回野洲市議会定例会が開会するので対応をよろしく願います。

## 2. 議題

### 【報告事項】

①令和4年第1回野洲市議会定例会提出議案（No. 2）について

令和4年第1回野洲市議会定例会に補正予算1件を提出する。

②野洲市新型コロナワクチンの追加接種の今後の予定について

追加接種については2回目接種日から7か月間隔を空けることとしていたが、国が前倒しを表明し、ワクチンの供給見通しがたったことから、高齢者以外の一般の方も含め6か月間隔が空いていれば接種可能として接種を進める。

また、小児用ワクチン接種が審議会で承認され、3月から開始することとなったのでお知らせする。野洲市では、守山野洲医師会の市内小児科専門医の協力を得ながら集団接種及び市立野洲病院小児科の個別接種で開始し、徐々に市内医療機関での個別接種へ広げていく計画とする。

→教職員等は、県の大規模接種会場（大津市）で優先接種の対象となっているが、市内に勤める教職員等は市内の集団接種会場で優先接種を受けられるよう検討していただきたい。

→ワクチンは原則市民の数で配分されるのですがすぐには対応できないが、近隣市の状況や関係機関に確認し検討する。

→小児用ワクチンの接種について、接種のリスク等が報道されているが、接種券発送の際そういった情報も入れて案内するのか。

→厚生労働省が提供している資料を同封する。資料の詳細については今手元にないので申し上げられない。小児用ワクチンは努力義務ではないので、本人と保護者が希望した場合、接種の機会を提供するというスタンスである。

→小児用ワクチンについて、健康福祉部長の所見は。

→特になし。中立の立場で推進する。

## 3. その他伝達事項

（市民部）

○市内の感染者数は先週から横ばいの状況である。（先週 248 名、今週 230 名）

○感染予防について、これまで以上に協力をお願いする。

(健康福祉部)

○市内の保育施設1園について、感染者が確認されたため19日(土)から22日(火)まで休園する。

○保健センターの貸館について、20日(日)まで中止していたが、新型コロナウイルスの感染拡大の収束が見えないため、今月末まで貸館中止を延長する。

(総務部)

○25日(金)の午後1時30分から予定していた一般質問答弁の割振りについて、午後3時からに変更する。

#### 4. 次回部長会議の予定

2月28日(月) 9時00分～ 庁議室

#### 5. 閉会